



研究紀要



広島県立西条特別支援学校

研究テーマ

主体的に学ぶ児童生徒を育む授業づくり

—各教科・領域のつながりを意識することを通して—

1 研究仮説

研究テーマを「主体的に学ぶ児童生徒を育む授業づくり」として平成29年度より3ヵ年計画で取り組んだ。

- 1年目：主体的な学びの捉え直し
- 2年目：教材教具の工夫を通して

○3年目（今年度）：各教科・領域のつながりを意識することを通して

○自立活動アセスメントシート Ver. 3から各単元、題材の目標に関係する実態のうち「できること」を関連付ける。
○他教科、領域の関連性を明確化する。



各教科において横断的に「主体的に学ぶ」児童生徒を育む授業づくりができるだろう。

- 教科等関連シートの活用
- 研修会の実施
- 研究協議



2 今年度の取組

教科等関連シート

～各教科・領域のつながりを意識することを通して～

令和元年度「主体的な学び」を促す教科等関連シート(Ⅲ類)

学部・学年・学級	(小学)部 第(3)学年 ()組		取り組む期間	(2)学期		
対象児童生徒		作成者				
第一回研修会	① 児童生徒の実態	できること①	○と□を見分けることができる。			
		できること②	親指とそれ以外の指(主に中指)で物を掴んで離すことができる。			
	② 教科・領域名	表現活動	単元・題材名	おはなしだいすき②		
		目標	○と□のボードの形を見分けて、同じ形のシートの上に貼り付ける。			
	③ 個別の指導計画	具体的な取組と支援内容	<ul style="list-style-type: none"> ・○と□を同じ色にし、形に注目しやすくする。 ・ボードに高さを持たせ、親指とそれ以外の指でつかみやすいようにする。 ・「三匹の子ぶた」のお話の、「木の家」の場面でマッチングをする遊びを取り入れ、意欲的に活動ができるようにする。 			
		他教科等で関連する取組	教科・領域名	単元・題材名	具体的な取組	担当
	③ 他教科等で関連する取組	生活活動	文化祭がんばろう	「三匹の子豚」を題材に、劇遊びをする。		
		自立活動	給食	円柱形に滑り止めを巻いて太くしたフォークを、親指とそれ以外の指でしっかりとぎって食べるようにする。		
		学習することによりみられる主体的な学びの姿	主体的な学びに向かう基礎的活動			
			自ら動くことができる			○
	活動の見通しをもつことができる					
	自分なりの意思表示ができる			○		
第二回研修会	④ 成果	目標を達成することができたか			○	
		他教科等と関連させて指導したことによる成果があったか			○	
		「主体的な学び」の姿がみられたか			○	
	自由表記	<ul style="list-style-type: none"> ・○と△を見分けて、ボードに貼ることができた。 ・給食が大好きなため、スプーンを意欲的にしっかりと握ることにより、物を掴む力が向上した。 ・また、自立活動「からだ」の時間に、バーをしっかりとすべての指で持ってつかまり立ちや伝い歩きをする活動をしたことも、手指の握る力の向上に関与したと考えられる。 				
⑤ (3)学期の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・○、△、□等の三種類の図形を見分けて、ボードに貼る。 					

〈シート作成の流れ〉

- ① 自立活動アセスメントシート(平成30年度研究紀要参照)を参考に、児童生徒の実態の中から「できること」を選択する。
- ② 目標を設定し、取組と支援内容を記入する。
- ③ ②の目標を達成するにあたって、他教科と関連する取組を検討する。
- ④ 目標がどのように達成できたかを記入する。
- ⑤ 2学期の成果を踏まえて、新たな目標を立てる。

●第1回研修会(夏休みに開催)

各学部において学級、類型ごとに分かれ、②③について協議した。

●第2回研修会(冬休みに開催)

各学部において学級、類型ごとに分かれ、④⑤について協議し、シートを完成させた。

公開授業研究会

9月の公開授業研究会では、授業者が教科等関連シートシートを作成し、研究協議会ではどのような力を各教科・領域で関連させると効果的であるかを検討した。

●小学部 第3学年 I 類型 算数科 かけ算の筆算

3倍の距離がどんな式になるか考えて、説明しよう。

〈他教科等で関連する取組〉

〔理科〕既習事項である理科のヨットカーを使った実験を活用することで、児童が意欲的に学習することができた。

〔自立活動〕児童の集中力が切れやすいため、ドミノや間違いさがし、ビジョントレーニングを行うことで、集中して板書を写すことができた。



●中学部 第2学年 I 類型 音楽科 曲にあったハーモニーの楽しさ

文化祭のステージ発表に向けて、ハーモニーを作り上げよう。

〈他教科等で関連する取組〉

〔数学〕樹形図を活用し、作曲する際の音の組み合わせのパターンを数多く作ることができた。

〔国語〕学んだ登場人物の心情の変化を捉える力を活かし、数多く作った曲の中から、劇の主人公の心情にふさわしい曲を選ぶことができた。



●高等部 第3学年 II 類型 社会科 世界の中の日本②

がいこくのつうかのちがいをしよう。

〈他教科等で関連する取組〉

〔数学〕金銭に触れたり、買い物遊びをしたりすることで金銭の種類や使い方に興味をもつことができた。

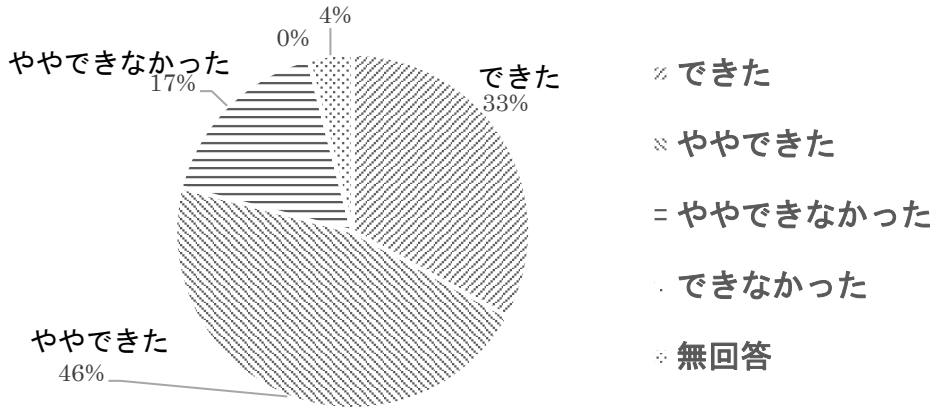
〔社会〕経済に関わる映像や、実物に触れることを通して流通の仕組みに興味をもつことができた。



4 まとめ

「主体的に学ぶ児童生徒を育む授業づくり」に関するアンケート結果

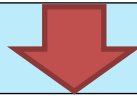
「主体的な学び」を促す教科等関連シートを作成することにより、他教科等と関連させ、横断的な視点に立った授業改善をした結果、「主体的な学び」の姿をみることができたか。



- ・12月に実施した教職員アンケートの肯定的な評価は79%だった。
- ・グループ協議は、児童生徒の情報交換ができ、有効であるという意見が多数あった。

3年目の研究の成果

- ・研修会の実施
- ・教科等関連シートの活用
- ・自立活動アセスメントシート Ver. 3の活用



○他教科等と関連させ、横断的な視点に立つことで児童生徒の「主体的な学び」の姿をみることができた。

次年度へ向けた課題

新しく学校教育目標を「チャレンジしよう！～知りたい！伝えたい！やってみたい！～」と設定した。

次年度においては、新たな研究テーマ「チャレンジし続ける児童生徒を育む授業づくり（案）」として、この3年間で取り組んできた「主体的な学びを促す授業づくり」を基に、育てたい児童生徒像の実現を目指した授業づくりに取り組む。